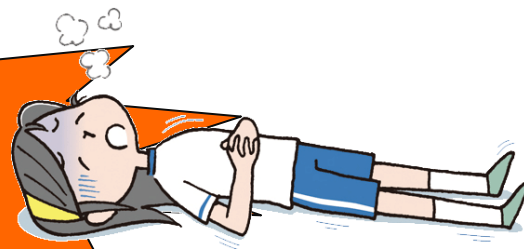


事故発生時の救急体制

事故発生



- ㊦…最悪の場合を想定し
- ㊩…慎重に
- ㊮…すばやく
- ㊴…誠意をもって
- ㊶…組織で対応する



担任
事故発生時担当教諭
(不在の時は学年主任)



管理職



養護教諭

②校長・副校長に連絡

①救急処置

③状況の把握

- ・いつ
- ・どこで
- ・だれが
- ・なにをして
- ・どうなった

③他の児童の掌握

- ・情報収集
- ・二次被害の防止（学年で協力）

！注意！

- ・有対人関係の事故の場合、その日のうちに経過、状況の確認、校内の指導等適切な処置を図る

- 連絡時に伝えること
- ①学校名
 - ②児童のけがの様子

④保護者へ連絡

- ・事故の状況を明確に説明する
- ・かかりつけの病院、同行するかきく
- ・保険証、受診料の持参を依頼する

⑥移送の手配

- ・緊急時救急車を要請
- ・医療機関の手配

⑤病院へ連絡

- ・状況により学校医に連絡・指示を仰ぐ
- ・医療機関に連絡して受診が可能か確認する
- ・緊急時は救急車要請（副校長）

⑧関係した児童の家庭連絡

！注意！

- ・緊急連絡網は必ず連絡がとれるよう変更があれば随時記載しておく
- ・外部への連絡の窓口は1本にしておく

⑦医療機関へ受診（担任または養護教諭）

- ・保健資料と小銭を持参する
- ・適宜学校へ報告する

⑩再発防止の指導・安全点検

⑨区教委へ連絡・報告

事故の記録について（養護教諭→副校長→区）

⑪スポーツ振興センターの申請